



2024 (令和6) 年度

大 門 未 来 園



雨が続く日もありますが、暑さも日々増していき本格的な夏すぐそこまで来ているようです。砂場で見立てあそびをしたり、遊具で全身を使って体を動かして遊んだりして、子どもたちは汗をいっぱいかきながら夢中になって色々なあそびを楽しんでいますよ♪室内では、好きなあそびを見つけ友だちと一緒に共通の目的をもって楽しむ姿もよく見かけます☆大きいクラスは、進んで水分補給をしたり体を休めたりする姿もあり、暑い時期ならではの生活の仕方にも身についてきているなど感じられます(^^) /

いよいよ7月から子どもたちの楽しみにしていたプールあそびが始まります。夏ならではの感染症も増え、体調を崩しやすい時期になりますね。暑い夏を乗り切るために、熱中症や皮膚の感染症に注意しながら、体を清潔にすることを心がけ、健康的に過ごしていきましょう。

6月目標「生き物を大切にしよう・植物を大切に育てよう」では、今夢中になっている虫捕りや、各クラス育てている野菜などを通して少しずつ知らせています。まだまだ捕まえることに夢中になっていますが、命の大切さを子どもと一緒に考えていきたいと思ひます。

参観日の感想 6月15日

<保育参観>

- 普段の様子が見れてとても良かったです。どんな遊びをしているのか、おやつはどうやって食べているのか分かり、充実した時間を過ごせたと思います。
○いつもどんな風に過ごしているのか少しわかってよかったです。
○先生の声に合わせてお辞儀をしたり手あそびをしたりと家ではなかなか見れない姿を見ることができて成長を感じることができて感動しました。
○おやつはフォークを使って食べていて感心しました。いすもきちんと座っていて良かったです。
○入園してすぐの頃よりものびのびと動いている様子を見て笑いました。いつも見ていただき感謝です。
○前回よりも成長する姿が見れてとてもうれしかったです。
○「楽しかった～」と言っていました。本当にずっとニコニコで楽しそうだったので、園での子どもの姿を見ることができてよかったです。
○家ではさみを使わせたことがなかったので、まだうまく扱えませんでした。家ではさみを使って遊んでみようと思います。
○ひもの結び方や液の絞り方によっても全然違うTシャツ染めになるんだと勉強になりました。どんなTシャツができるかドキドキです。
○どんなTシャツが出来上がるのが楽しみです。みんな個性がいろいろと見ているのも楽しかったです。

<給食試食会>3・4・5歳児

- 和風サラダの味付けがいい。鮭のさざれ焼きもとてもおいしかったです。これなら子どもも喜んで食べるわと納得しました。給食だよりを見て家でも作ってみます。
○自分でしっかり食べられていて安心しました。給食とてもおいしくて自分が毎日食べたいくらいです。

<講演会>

- とても参考になり、絵本を買う目安になりました。
○いつも読んであげたいと思うけどなかなか時間がとれず…。でも時間を見つけれたら読んであげたいと思います。
○とってもためになる内容で、来られなかったお父さんにも内容を共有しました。早速園から借りてきた絵本や子どもが持ってきた絵本を読んであげました。
○講師の方が言っていたように、読んで～と持って来てすぐどこかへ行ってしまふことがよくあるのですが、耳だけは聴いていると聞いて止めずに読んであげようと思ひました。
○絵本のセレクトやどうやって読んであげたらいいのかなどとても勉強になりました。

★園での子ども様子を見て、成長したところやこれから頑張りたいと思うところなど…子どものことを知る良い機会となりましたね
園での頑張りをたくさん褒めたり、うまくいかないことは温かく受け止めたりしていきながら、これからも家庭と園とで子どもの成長を支えていきましょう！

行事のお知らせ

夏祭り 7月6日

保護者会の役員の方々を中心となり、イベントの検討や準備をしてくださいました！当日は、4・5歳児による和太鼓演奏からスタートし、盆踊りや出店を楽しみたいと思ひます(^^)詳しい日程については、先日配布した手紙や「夏祭りのしおり」をよく読んでおいてください。

プール開き 7月10日

10日から園でのプールが始まります。水に親しみを持ち、夏ならではのあそびを楽しめるよう、年齢に応じた活動を取り入れていきます。また、プールを安全に楽しむためのルールを子どもたちに伝えたり、職員の間でプール活動中の危険性や危機管理についての意識を共有したり熱中症予防の為に暑さ指数の確認もおこなっています。安全に楽しく活動できるようにしていきたいと思ひます。持ち物やプールカードの記入の仕方などについては、各クラスからお知らせします。

タペの集い(4歳児) 19日
お泊まり会(5歳児) 19~20日

4・5歳児がグループになり、園外に出かけたりクッキングをしたりして過ごします。

保護者のもとを離れて過ごすことで自立心を育て、自信をもたせる。共同生活のなかで友だちや保育教諭等との仲間意識を深めたり、協調性を育てたりする。ということねらいとし、4歳児は19:00頃まで園で過ごし、5歳児はみんなで園にお泊まりをします(*^^)

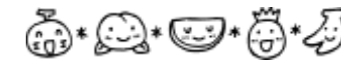
その他のお知らせ

◎8月10~17日にぞう・うさぎぐみ保育室とランチルームの床の修繕工事をを行います。それに伴い、希望保育(10~15日)が明けた、16・17日の家庭保育のご協力をお願いいたします。出欠確認は後日行います。

◎。



7月 行事・献立・おやつ



Calendar table with columns for Date, Event, Dish, and Snack. Includes items like 'Ritto Mikk', 'Breakfast', 'Summer Festival', 'Pool Opening', 'Birthday Party', etc.

~異年齢児との関わりを通して獲得できるものとは~

5月6月のおたよりで紹介した「助け合う」「主体性を育む」と同時に掲げている主な取り組みとして、「異年齢児との関わりを通して、あそびや生活の幅を広げ、思いやりの気持ちとやってみようとする意欲を育てる」です。人生において『人のかかわり』は必要不可欠です。社会に出ると同年齢の人だけでなく、さまざまな年齢層や考えをもつ人と出会います。子ども達がこれからそんな社会で生きていくために園では、『異年齢児保育』を行っています。

活動内容は、ふれあいあそびや散歩、自由あそびやごっこあそび、製作やクッキング、給食などさまざまな場面で異年齢交流をしています。今年度は、毎月テーマを決めていろんな年齢の友だちと継続的に交流できるようにしています。さて異年齢で関わることで、どのような力が獲得できるのでしょうか？

- ★年下児は年上児の姿を模倣し、実践し、学ぶことができます。知らなかった世界と出会うのです！それは子どもにとって、心ときめく経験となることでしょう
★年上児は、散歩中に歩幅を合わせようしたり、自分なりにお世話をしようしたり…など、年下児を『思いやる気持ち』が芽生えます。初めは戸惑う姿もありますが、継続的に行うことで少しずつ上手に関われるようになります。さらに、年下児の役に立ったり年下児に慕われたりすることで、自信が持てるようにもなります。
★年下児は、年上児のあそび方や生活の仕方を見て「自分もこうなりたい」「自分にもできるかな？」などと年上児に憧れを抱きます。この気持ちが『やってみようという意欲』につながるのです。

さまざまな年齢の友だちと関わりながら、共に成長して欲しいです(*^▽^*)
異年齢児保育の様子は、掲示や各クラスのおたよりにてお伝えします♪

<8月行事予定>

Table of 8th month activities including 'Self-visit', 'Morning Meeting', 'Hope Care', 'Birthday Party', etc.

7月のがんばり目標 (子ども・職員)

善悪を判断する

日々の活動や遊びの中で、良い事や悪いことに気付きます。その中で「ありがとう、ごめんね」の言葉のやりとりも育んでいきます。